

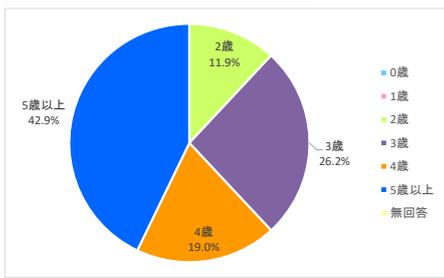
保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年3月1日

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクールJR吹田駅前

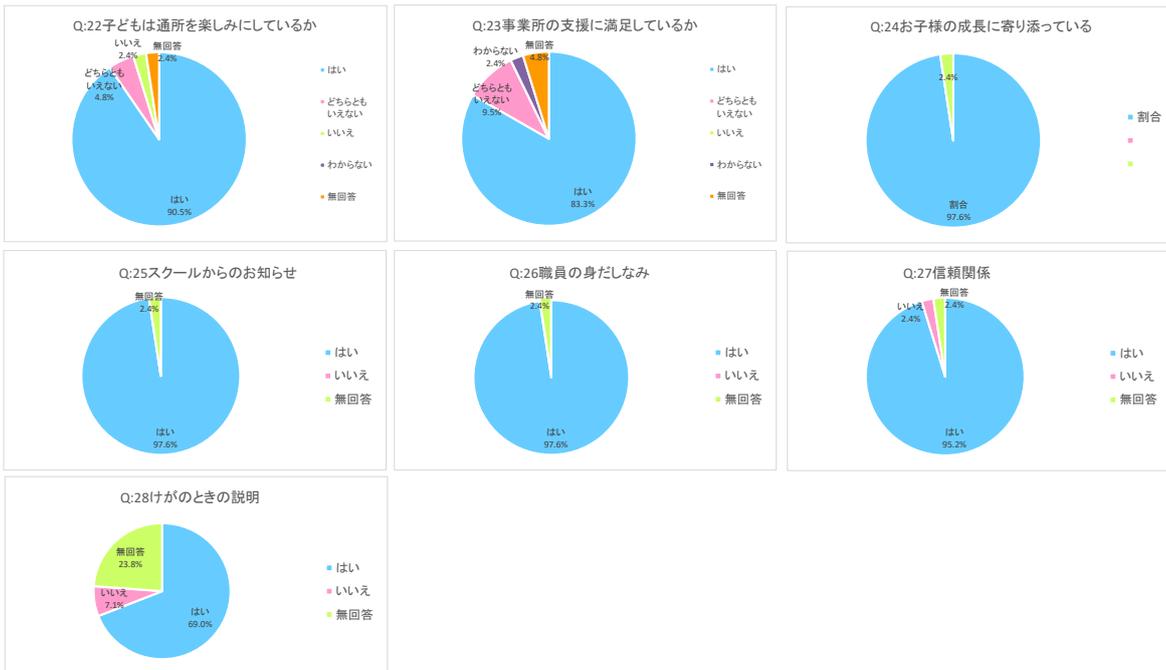
保護者等数(児童数) 45 回収数 42 割合 93.3%

年齢構成	人数	割合
0歳	0	0.0%
1歳	0	0.0%
2歳	5	11.9%
3歳	11	26.2%
4歳	8	19.0%
5歳以上	18	42.9%
無回答	0	0.0%
合計	42	



	チェック項目	割合					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	無回答		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	76.2%	21.4%	2.4%	0.0%	0.0%	・メインの活動スペースがもう少し広いと思う。 ・駆けっこの時とかは狭いかなと思う。 ・子供が動きまわれるくらいの広いスペースがあつてよい。 ・ぶつかったり気になつたりするのでちょっと狭いかなと思う。	限られたスペースではありますが、活動内容や人数に合わせて、遊具の配置を変えるなど、引き続き安全を確保しながら療育室を十分に活用して参ります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	81.0%	9.5%	0.0%	7.1%	2.4%		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境となっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリーや情報伝達等への配慮が適切になされているか	90.5%	4.8%	0.0%	2.4%	2.4%	・細かいおもちゃ類や本はプレイルームのどこにあるか今のうちの子には理解できていない。	玩具や本、遊具などは、プログラムの内容に合わせて提示をしています。視覚情報が多すぎると混乱されるお子様もみられるため、あえて提示していない物もあります。またご不明な点がございましたらご質問頂けたらと存じます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	97.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	・親からの死角が多く、机が狭い。下の子の世話が大変(狭い、イスが高すぎる)	保護者様から見えにくく死角になる場所を極力避けて活動を考え参ります。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	92.9%	0.0%	0.0%	2.4%	4.8%		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援」「地域支援」「移行支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	83.3%	2.4%	0.0%	11.9%	2.4%		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	88.1%	2.4%	0.0%	4.8%	4.8%		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	92.9%	4.8%	0.0%	2.4%	0.0%	・反省の時などに、取り組んでほしい希望をお願いするとプログラムにすぐ反映して下さるのがとても嬉しい。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	31.0%	4.8%	19.0%	40.5%	4.8%	・あるのかどうか分からないが今の所、機会は無い。 ・あるのなら体験したい。	今後も保護者会の実施は予定しておりますが、保護者様同士の情報交換の場として、セッション後に受付待合室などご活用いただけたらと考えております。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	92.9%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	90.5%	2.4%	0.0%	4.8%	2.4%		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか	40.5%	16.7%	14.3%	23.8%	4.8%	・機会があるならぜひ参加したい。	引き続き毎回の振り返り時間の中で、個別にアドバイスをこなつて参ります。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができているか	81.0%	11.9%	2.4%	0.0%	4.8%	・毎回、気になる点を聞いてくれるのでありがたい。 ・親からの感想を求められることが多いが、先生の意見を聞きたい。	個別療育時の振り返りでは、保護者様のご相談を受け、スクールとしての意見もお伝えしております。グループ療育の振り返りでは、プライバシーの配慮もあるため、総合的な意見をお伝えしております。特に気になることがあれば、個別にお声掛けしております。その他、相談事があれば遠慮なくお伝えいただければと考えております。
保護者への説明等	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	78.6%	7.1%	4.8%	4.8%	4.8%		
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援され子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	14.3%	21.4%	26.2%	35.7%	2.4%		
	16 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	78.6%	9.5%	2.4%	7.1%	2.4%		
	17 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	90.5%	4.8%	0.0%	2.4%	2.4%		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	42.9%	9.5%	2.4%	40.5%	4.8%		
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	81.0%	2.4%	0.0%	11.9%	4.8%		
	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	38.1%	19.0%	7.1%	31.0%	4.8%		マニュアルについては社外秘となっているため、公表の予定は御座りません。非常災害時に迅速かつ適切な避難・誘導ができるように年2回の避難訓練を実施しています。今後は、訓練実施について、保護者様連絡アプリを用いた周知を考えております。
非常時等の対応	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	28.6%	11.9%	4.8%	50.0%	4.8%		

	チェック項目	割合					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答		
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	90.5%	4.8%	2.4%	0.0%	2.4%	・自分の話したい事を全部聞いて下さるので、その部分は本人の中でも安心材料になっているようだ。	
	23 事業所の支援に満足しているか	83.3%	9.5%	0.0%	2.4%	4.8%	・波がある。 ・30分の療育でなくて、保護者のふり返りを短くしてもらっても良いので療育の時間を伸ばしてほしい。	週に複数回のご利用などお子様の様子も鑑みながら、保護者様との振り返り時間の調整をしていくことは可能です。またご相談頂ければと考えます。
その他	チェック項目	割合					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	いいえ	無回答				
	24 お子様の成長に寄り添っていると感じられますか。	97.6%	0.0%	2.4%				
	25 スクールでのお子様の様子やスクールからのお知らせはわかり易く説明されていますか。	97.6%	0.0%	2.4%				
	26 職員の身だしなみに清潔感があり、笑顔で接していますか。	97.6%	0.0%	2.4%				
	27 家庭とスクールの信頼関係はありますか。	95.2%	2.4%	2.4%				
28 けがのとき、明確な説明が受けられていますか。	69.0%	7.1%	23.8%			・まだケガをした事がないので分からない。		



*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。
 *2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
 *3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されている。
 *4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。